

教育研究業績書

2017年05月29日

所属：薬学科

資格：講師

氏名：西村 奏咲

研究分野	研究内容のキーワード
薬学教育	初年次教育
学位	最終学歴
修士(薬科学)	武庫川女子大学大学院 薬科学専攻 修士課程 修了

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
1. 習熟度別授業（1年次前期・1年次後期）	2014年4月～現在	少人数、双方向型の講義。 毎回確認試験を実施し、結果が芳しくない学生や課題を提出しない学生に対しては、面談などの個別指導を行う。
2. 応用有機化学実験、医薬品をつくる	2014年4月～現在	2年次生を対象とした実習。 毎回の口頭試問や最終日の演習を通して、学生の問題解決能力を養う。
3. 薬学特別演習試験（卒業試験）問題の作成・委員運営	2011年4月～2014年3月	
4. 初年次教育の一環としての「朝学」、成績下位者対策の一環としての「学びコンシェルジュ」	2010年9月～2014年3月	
5. 講義ビデオのインターネット上での公開	2010年4月1日～2014年3月	学外からも閲覧することが可能であり、講義中に理解が不十分であった内容の確認を学生に行わせる。
6. CBT/薬剤師国家試験対策に関連したカリキュラムの策定	2010年4月～2014年3月	
7. 薬剤師国家試験対策予備校における教育経験	2009年4月1日～2010年3月31日	学生の学習意欲を引き出す講義手法を確立する。 対象人数および対象者の学力レベルに合わせて講義内容や速度、講義手法を適宜変更する。
2 作成した教科書、教材		
1. 有機化学Ⅱ	2015年9月～現在	教科書と併せて確認することでより深い知識が得られるように、過去の薬剤師国家試験での出題範囲を中心としたまとめ用の補習教材を作成した。また、講義や自習学習で得た知識の確認を目的とした練習問題集を作成した。
2. 有機化学Ⅰ	2015年4月～現在	教科書と併せて確認することでより深い知識が得られるように、過去の薬剤師国家試験での出題範囲を中心としたまとめ用の補習教材を作成した。また、講義や自習学習で得た知識の確認を目的とした練習問題集を作成した。
3. 有機化合物の骨格と性質Ⅰ	2014年9月～現在	教科書と併せて確認することでより深い知識が得られるように、過去の薬剤師国家試験での出題範囲を中心としたまとめ用の補習教材を作成した。また、講義や自習学習で得た知識の確認を目的とした練習問題集を作成した。
4. 有機化学の基礎 補助教材	2014年4月～現在	教科書と併せて確認することでより深い知識が得られるように、過去の薬剤師国家試験での出題範囲を中心としたまとめ用の補習教材を作成した。また、講義や自習学習で得た知識の確認を目的とした練習問題集を作成した。
5. 薬剤師国家試験対策問題集	2011年8月10日(2012年度版) : 2012年4月1日, 2013年度版 : 2013年4月1日, 2014年度版 : 2014年4月1日)	5年次生から国家試験を意識させることを目的として、大学内で作成・編集した問題集
6. 第95回薬剤師国家試験過去問題集(編著)	2010年5月	出版社名：医学アカデミー
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		
1. 高校訪問	2016年9月7日	兵庫県立宝塚西高校での進学説明会において薬学分野の紹介と模擬授業の講師を担当した。
2. 2015年度後期授業公開	2015年12月	FD推進委員会主催 薬学部代表担当
3. 高校訪問	2015年11月	兵庫県立尼崎小田高校での進学説明会において薬学分野の紹介と模擬授業の講師を担当した。
4. 第73回WS 参加	2014年8月30日～2014年8月31日	武庫川女子大学で実施された「第73回認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ(薬学教育者ワークショップ) in 近畿」に受講者として参加した。
5. 2014年度後期授業公開	2014年12月	FD推進委員会主催 薬学部代表担当

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1. 薬剤師免許	2009年6月	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 平成28年度アドバンストWS タスクフォース	2017年2月19日	兵庫県薬剤師会・兵庫県病院薬剤師会が主催する平成28年度 認定実務実習指導薬剤師養成のためのアドバンストワークショップにタスクフォースとして参加した。
2. 第83回WS タスクフォース	2016年9月3日～2016年9月4日	武庫川女子大学で実施された「第83回認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ(薬学教育者ワークショップ) in 近畿」にタスクフォースとして参加した。
3. 第77回WS タスクフォース	2015年5月3日～2015年5月4日	近畿大学で実施された「第77回認定実務実習指導薬剤師養成のためのワークショップ(薬学教育者ワークショップ) in 近畿」にタスクフォースとして参加した。
4 その他		
1. 武庫川女子大学薬学部 2015年度オープンキャンパス 模擬授業	2015年8月14日	
2. 第18回FDフォーラム	2013年2月23日	学生が主体的に学ぶ力を身につけるには学生とともにすすめるFD
3. 第11回 高大連携教育フォーラム	2013年12月6日	新しい時代を拓く高大接続の『学び』とは

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
2 学位論文				
3 学術論文				
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
1. 習熟度別クラスの編成における重回帰分析を用いた新規クラス分け法の検証	共	2016年8月	第1回 日本薬学教育学会大会	三浦健, 篠塚和正, 河井伸之, 北山友也, 西村奏咲, 安井菜穂美, 安東由則, 三木知博, 中林利克
2. 生化学における初年次基礎学力強化教育の運用と評価	共	2016年8月	第1回 日本薬学教育学会大会	安井菜穂美, 河井伸之, 北山友也, 西村奏咲, 三浦健, 中林利克, 三木知博
3. 初年次生に対する基礎学力強化教育の効果測定	共	2016年8月	第1回 日本薬学教育学会大会	西村奏咲, 来海徹太郎, 河井伸之, 北山友也, 三浦健, 安井菜穂美, 三木知博, 中林利克
4. 2015年度薬学部初年次教育(有機化学)における基礎的学力強化教育の運用と評価	共	2016年3月	日本薬学会第136年会	西村奏咲, 来海徹太郎, 河井伸之, 北山友也, 三浦健, 安井菜穂美, 中林利克
5. 三年次生への有機合成化学領域における習熟度別少人数講義の効果	共	2016年3月	日本薬学会第135年会	河井伸之, 北山友也, 西村奏咲, 三浦健, 安井菜穂美, 中林利克
6. 生化学(生体成分領域)における学力強化対象者に対する教育の運用と評価	共	2016年3月	日本薬学会第136年会	安井菜穂美, 河井伸之, 北山友也, 西村奏咲, 三浦健, 中林利克
7. 薬理学領域理解度に対する解剖生理学教育の影響	共	2016年3月	日本薬学会第136年会	北山友也, 森山賢治, 籠田智美, 河井伸之, 西村奏咲, 三浦健, 安井菜穂美, 中林利克
8. 下級学年成績に基づいた成績予測式による習熟度別クラス判定法の評価	共	2016年3月	日本薬学会第136年会	三浦健, 篠塚和正, 河井伸之, 北山友也, 西村奏咲, 安井菜穂美, 中林利克
9. 薬学部初年次教育(有機化学)における習熟度別授業の効果	共	2015年3月	日本薬学会第135年会	西村奏咲, 西出喜代治, 来海徹太郎, 河井伸之, 北山友也, 三浦健, 安井菜穂美, 中林利克
10. 有機化学系科目における習熟度別講義の三年次生への運用とその評価	共	2015年3月	日本薬学会第135年会	河井伸之, 西出喜代治, 北山友也, 西村奏咲, 三浦健, 安井菜穂美, 中林利克
11. 生化学(代謝領域)における学力強化教育の運用と評価	共	2015年3月	日本薬学会第135年会	安井菜穂美, 河井伸之, 北山友也, 西村奏咲, 三浦健, 中林利克
12. 解剖生理学分野における強化教育法による成績への影響	共	2015年3月	日本薬学会第135年会	北山友也, 森山賢治, 籠田智美, 河井伸之, 西村奏咲, 三浦健, 安井菜穂美, 中林利克
13. 薬理学分野における強化教育に対する予備的評価	共	2015年3月	日本薬学会第135年会	三浦健, 篠塚和正, 河井伸之, 北山友也, 西村奏咲, 安井菜穂美, 中林利克
14. 6年制薬学部学生の模擬試験結果と国家試験合格との相関分析	共	2014年3月	日本薬学会第134年会	開章宏, 吉村典久, 高木愛未, 西村奏咲, 細井信造, 後藤直正 京都薬科大学の6年制1期生および2期生に対して、4

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
2. 学会発表				
				年次から実施した模擬試験成績の推移と国家試験合否との相関を比較することによって、国家試験合否の学力差が生じる時期を調べ、発表した。
3. 総説				
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等

年月日	事項
1. 2017年4月～現在	日本分析化学会 会員
2. 2017年3月～現在	薬学教育懇話会 会員
3. 2016年4月～現在	日本薬学教育学会 会員
4. 2014年4月～現在	日本薬学会